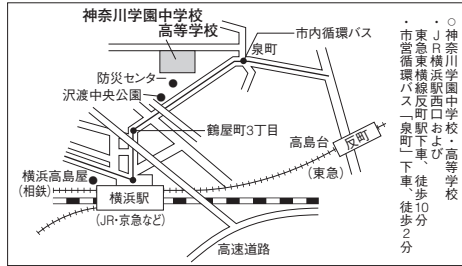


# かながわ かく えん 神奈川学園高等学校

〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区沢渡18 ☎045-311-2961 学校長 及川 正俊



〈URL〉 <https://www.kanagawa-kgs.ac.jp/>

**沿革** 1914年(大正3)、創立者佐藤善治郎は、「女子に自ら判断する力」「女子に生活の力量」と、前身である横浜実科女学校を設立。創立以来、宗教色のない学校として、自覚・心の平和・勤勉を校訓に、現代に生きる人間教育を進めています。

## 校風・教育方針

「判断する力」と「生きる力」を育てること——これが学園に流れる大きな教育理念です。生徒一人ひとりに潜む無限の可能性を引き出し、価値ある人生をつくりだすため、自学力と自治活動を大切にします。

また、一人ひとりが自らの夢を見出せるよう、多様な機会を設けています。中3ではホームステイプログラムを柱とした全員参加の海外研修を実施。海の向こうのもう一つの家族との出会いです。

高校では沖縄、水保、四万十川、奈良・京都、岩手・宮城から希望する方面を選び、日本の良さや課題を知る国内FW(フィールドワーク)を実施します。

さらに、第一線で活躍する方々をお迎えしての講演会も実施。上野千鶴子さん、辻村深月さん、サヘル・ローズさん、重松清さん、鎌田實さん、あさのあつこさんといった方々をお迎えしています。出会いが、生徒の生きる目標につながっていきます。

## カリキュラムの特色

中学では二人担任制をとり、多面的な視点で指導します。入学後すぐに行われるPA(プロジェクト)の進捗実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



クト・アドベンチャー)研修は、友人への理解を深めます。学習の基礎をしっかり身につけるため、実験・実習などの時は理科、技術家庭、体育など複数の教師で指導。英語は読む・聞く・書く・話すの4技能をバランスよく伸ばすラウンド制と、知識の定着をめざす授業を融合させたオリジナルカリキュラム。また、数学は中2から習熟度別授業を行っています。

高校では、進路講演や国内FWなど体験の中から、一人ひとりの問題意識を育て、学びの再発見をさせます。そして、生き方と進路を探り、国公立理系・文系、私立理系・文系などに細かく対応できる選択制のカリキュラムを実施します。高2では週22時間、高3では週21時間の多彩で少人数の選択授業があり、自分だけの時間割を組んで学びます。週6日制の授業で、高1までに必履修科目を無理なくほぼ終える、充実したカリキュラムです。

## 国際・情報教育

中学3年次に、オーストラリア方面に向かう海外研修を実施。事前学習で、現地文化やホームステイシミュレーション、現在の国際情勢を学んで海外へ旅立ちます。多くの生徒が「もっと英語を、世界のことを勉強したい!」という気持ちとともに帰国します。高校1年次にはニュージーランドへのターム留学、2年次にはカナダ研修(いずれも希望制)も実施しています。

情報教育では、中学入学時に一人1台のタブレットを配付。教科学習だけでなく、自分の興味

3学期制 登校時刻 8:25 昼食 弁当持参、売店 土曜日 平常授業

関心を深く掘り下げてレポートやプレゼンにまとめる探究学習にも大いに活用されています。

## 新建築・施設設備

横浜駅から徒歩10分、緑に囲まれた静かな高台にあり、関東大震災でも1棟も倒れなかった堅固な地盤です。全校生徒が宿泊できるよう毛布等も完備され、2011年の震災時にも不安なく過ごせました。教室は木の温もりが感じられるフローリング。トイレは雨水や人感センサーを活用するエコスクールです。2017年1月には700人収容の記念ホールが完成しました。

校内はWi-Fiが整備され、全HR教室に電子黒板が完備されています。

## 生活指導・心の教育

宗教色のないことが特徴であるため、生徒にとって学校が「居場所であるように」「一人ひとりが認められ、生かしあえる場であるように」という願いをもって、一人ひとりへの細やかな視点と、多様な個性を受け止められる広さと深さを

持った指導を心がけています。

中学では、各クラスに担任と副担任を配して、一人ひとりの生徒にきめ細かい指導をしています。毎日担任とやりとりをする「Diary」を通して、一人ひとりの状況をつぶさにつかむことができます。心身ともに大きく変化する時期に「性と生の教育」を通し、自分の性を受け止め、生き方を考えるとともに、誤った性情報に惑わされず、多様な生き方、価値観の中で、自分で判断し行動できる力を育てています。悩みや不安を抱いたときはカウンセラーと相談室がいつでも利用できます。

## 学校行事・クラブ活動

三大行事の「球技大会」「文化祭」「音楽会」で、一人ひとりの個性を発見し、協力しあって作り上げる喜びを実感します。特に文化祭では、学校が広く社会に開かれて、クラス・クラブの研究発表や公演が多くのお客様に高く評価されています。

クラブ活動は、運動系11・文化系18のクラブが放課後を中心に活動。校内の縦の人間関係を豊かにし、学校生活に目的と達成感をもたらしています。

## データファイル

### 2024年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
A 午前 80	1/7~1/30	2/1	2/1	2/6	
A 午後 30	1/7~1/30	2/1午後	2/1	2/6	
B 60	1/7~2/1	2/2	2/2	2/6	
C 20	1/7~2/3	2/4	2/4	2/6	

帰国子女入試は12/13に実施(募集若干)

### 高等学校

募集を行っていません

### 2024年度選考方法・入試科目

#### 中学校

A 午前・C : 2科か4科

A 午後 : 2科

B : 2科か3科(国・算・英)か4科

※3科は上位点数の2科で判定

〈配点・時間〉国・算・英=各100点50分 理・社=各60点30分

〈面接〉なし

### 指定校推薦枠のある主な大学

青山学院大 学習院大 上智大 法政大 中央大 成蹊大 芝浦工業大 東京女子大 東京都大

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

東邦大 日本大 明治学院大 昭和薬科大 北里大など、400人以上の指定校推薦

### 2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
169人	160人	1人	4人	0人	0人	4人

### 2023年度入試結果

中学校 2科/4科、Bは2科・3科/4科

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
A 午前 80	49/115	46/109	26/79	1.8/1.4
A 午後 30	199	189	109	1.7
B 60	83/178	55/103	27/76	2.0/1.4
C 20	67/142	36/52	16/33	2.3/1.6

### 学校説明会 要予約

#### ★中学校

9/6 10/14\* 12/2\* 12/8 1/13

終了後、個別相談会あり \*は6年生対象

オープンキャンパス 11/4

入試問題体験会(6年生対象) 12/16

学校見学は随時可(要予約)

### 見学できる行事 要予約

文化祭 9/16・9/17